

[マーケット振り返り]

インドネシア国内の石油・ガス以外の天然資源輸出業者に対し、外貨収益を少なくとも1年間国内で保有することを義務付ける為替規制が3月1日から施行されました。

株式市場は、銀行株や通信株などの主力株が大幅に反発したことなどから、前週末比で大幅に上昇しました。

債券市場では、為替規制の施行によりルピアが対米ドルで上昇したことが好感され、インドネシア国債利回りは週初から低下（価格は上昇）しました。また、3日に発表された2月の消費者物価指数（CPI）が、電気料金割引によって前年同月比で約25年ぶりに下落したことも利回り低下の要因となりました。インドネシア10年国債利回りは前週末比で低下しました。

為替市場では、為替規制がインドネシアの外貨準備高を押し上げ、通貨ルピアの安定につながると好感され、ルピアは対米ドルで上昇しました。ルピアは前週末比で対米ドルで上昇、対円で小幅に下落しました。

[株式市場] ジャカルタ総合指数の推移（2023年12月29日～2025年3月7日）



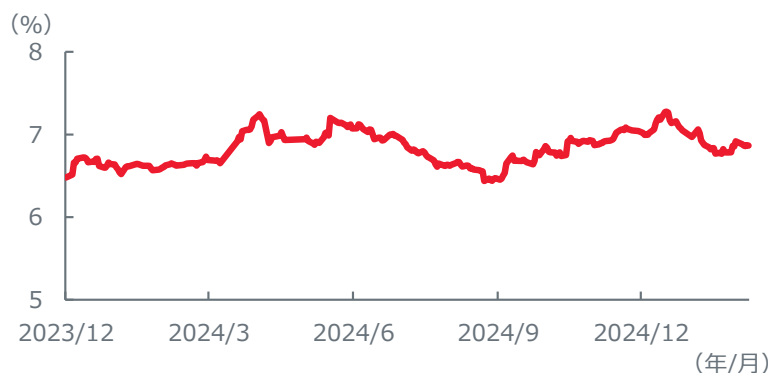
前週

2025/2/28	2025/3/7	変化率
6,270.60	6,636.00	+5.83%

年初来

2024/12/30	2025/3/7	変化率
7,079.91	6,636.00	-6.27%

[債券市場] インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移（2023年12月29日～2025年3月7日）



前週

2025/2/28	2025/3/7	変化幅
6.910	6.867	-0.043

年初来

2024/12/31	2025/3/7	変化幅
6.997	6.867	-0.130

[為替市場] インドネシアルピアの対円レート*の推移（2023年12月29日～2025年3月7日） *100インドネシアルピアの対円レート



前週

2025/2/28	2025/3/7	変化率
0.9061	0.9056	-0.06%

年初来

2024/12/31	2025/3/7	変化率
0.9714	0.9056	-6.77%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

＜当資料に関してご留意いただきたい事項＞ ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。